

第44期 中間報告書

2013年4月1日から2013年9月30日まで



株主の皆様へ



代表取締役社長

佐竹 彰博

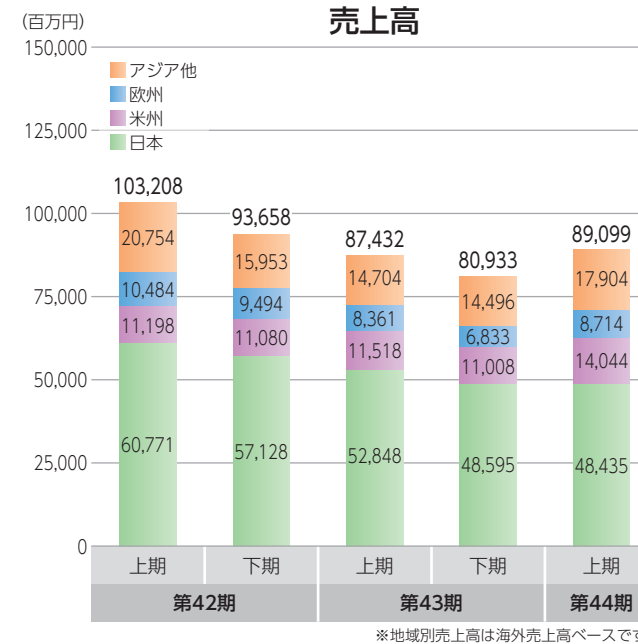
株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。

当第2四半期連結累計期間においては、新興国の経済成長が鈍化した一方、先進国を中心として経済に回復の動きが見られる中で世界経済は緩やかに回復しました。当社においては、前半からエレクトロニクス関連の需要に緩やかな回復が見られる中、これまでに強化してきた事業体制を活かして積極的な拡販に努めました。それらに加え、為替が前年同期に比べて円安で推移したことなどにより、海外各地域が増収となったことから、連結売上高は前年同期比1.9%増の890億円となりました。利益面では、経営基盤の強化に向けた部門横断プロジェクト「P25プロジェクト」をはじめとした各種改善活動による変動費比率の改善に加え、為替が前年同期に比べて円安で推移したことなどにより、営業利益は前年同期比2.1%増の74億円、四半期純利益は前年同期比90.5%増の71億円となりました。

当社を取り巻く環境といたしましては、リーマンショック以降、外部環境が大きく変化する中で新たな成長ドライバーが生まれてきています。とりわけ中国をはじめとした新興国においては先進国より高い経済成長を背景として今後も機械需要の増加、さらにはFA (Factory Automation) の進展が見込まれる中、生産財分野において当社製品の需要の拡大が期待できます。また、先進国においては、災害対策意識の高まりや電動化の進展などを背景として、消費財分野においても直動システムをはじめとした当社製品の需要の拡大が見込まれます。従いまして、これらに対応すべく「グローバル展開」と「新規分野への展開」をより一層加速させ、マーケットを開拓してまいります。加えて、「P25プロジェクト」をはじめとした各種改善活動を通してコスト競争力を強化することにより、いかなる外部環境下においても成長し続け、皆様のご期待にお応えできるよう努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト



日本 8%減

前半はエレクトロニクス関連の需要に緩やかな回復が見られる中、積極的な営業活動を展開するとともに、免震・制震装置など新たな市場の開拓に努めました。しかしながら、その他需要が低位に推移したことに加え、夏場以降、エレクトロニクス関連においても需要が減少したことなどにより、減収となりました。

欧州 4%増

欧州経済に回復の兆しが見られる中、製販一体となって既存顧客との取引拡大ならびに医療用機器や航空機、エネルギー関連など新規分野を開拓すべく積極的な営業活動を展開しました。その結果、エレクトロニクス、輸送用機器向けにおいて売上高を増加させることができ、増収となりました。

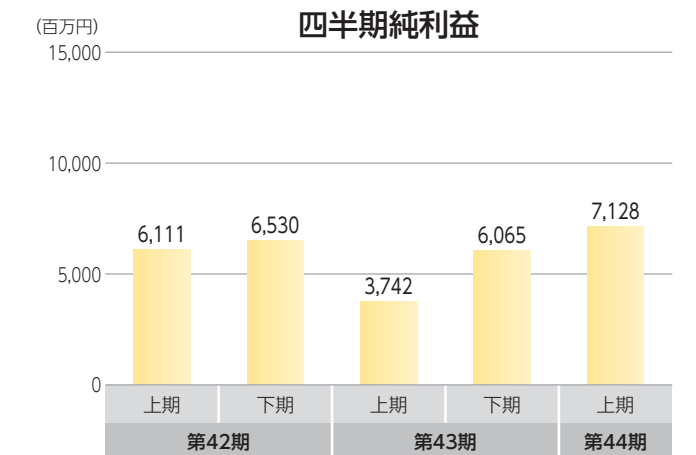
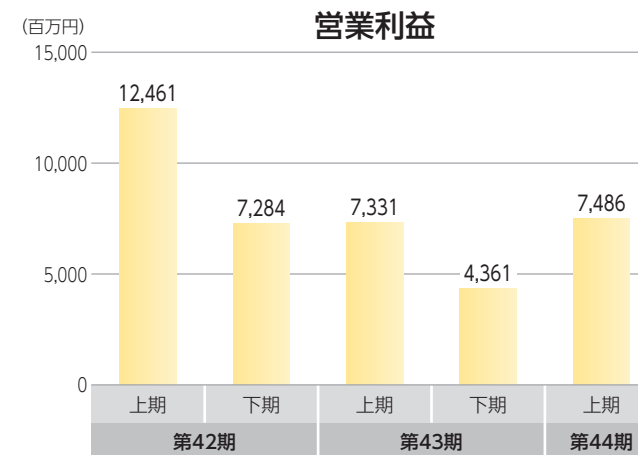
米州 22%増

自動車生産が好調に増加し設備投資の増加が続きました。そのような中、製販一体となって既存顧客との取引拡大ならびに医療用機器や航空機、エネルギー関連など新規分野の開拓に努めたことなどにより、一般機械やエレクトロニクス、輸送用機器向けなどにおいて売上高を増加させることができ、増収となりました。

アジア他 22%増

スマートフォンやタブレットPCなどに関する投資に牽引され、小型の工作機械向けなど一部の需要に改善の動きが見られました。そのような中、これまで強化してきた販売網を活かし積極的な営業活動を展開したことなどにより、小型工作機械、輸送用機器向けなどにおいて売上高を増加させることができ、増収となりました。

※各地域の増減率は前年同期比です。



Global Network

THKグループの 海外生産拠点

THK Manufacturing of Europe S.A.S.
【フランス】



THK Manufacturing of Ireland Ltd.
【アイルランド】



THK MANUFACTURING OF VIETNAM CO., LTD.
【ベトナム】



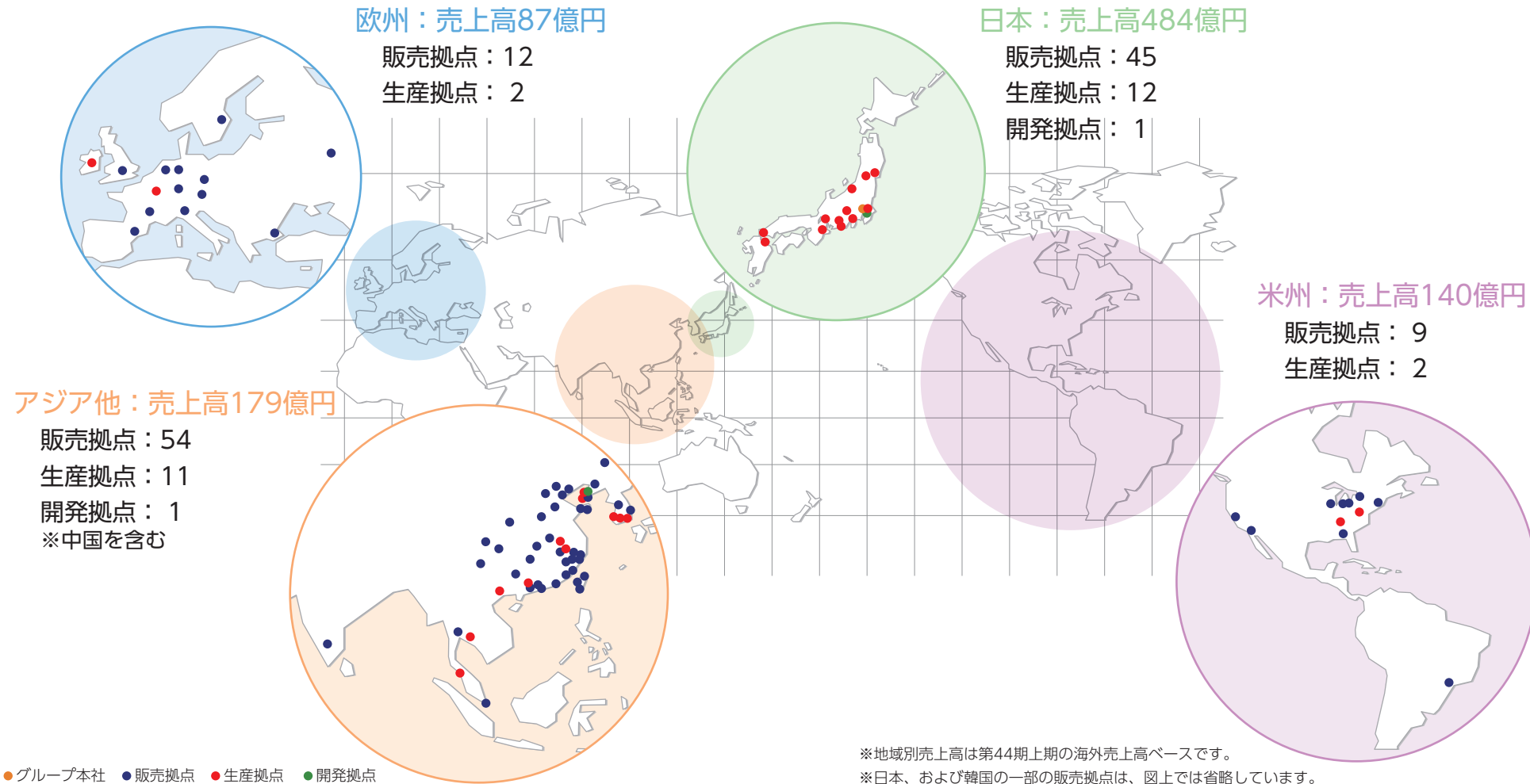
THK RHYTHM (THAILAND) CO., LTD.
【タイ】



THK RHYTHM MALAYSIA Sdn. Bhd.
【マレーシア】



THKは、日本、アジア、米州、欧州の4極において、現地で生産して販売するという「需要地における製販一体体制の構築」を積極的に推進しています。



THK Manufacturing of America, Inc.
【アメリカ】



THK RHYTHM NORTH AMERICA CO., LTD.
【アメリカ】



SAMICK THK CO., LTD. HEADQUARTERS AND DAEGU PLANT
【韓国】



SAMICK THK CO., LTD. DALSEONG PLANT
【韓国】



SAMICK THK CO., LTD. ANSEONG PLANT
【韓国】



大連THK瓦軸工業有限公司
【中国】



THK (無錫) 精密工業有限公司
【中国】



THK (遼寧) 精密工業有限公司
【中国】



THKリズム (広州) 汽车配件有限公司
【中国】



THKリズム (常州) 汽车配件有限公司
【中国】



New Products

■ 電動アクチュエータ コンパクトシリーズ SKR55/65



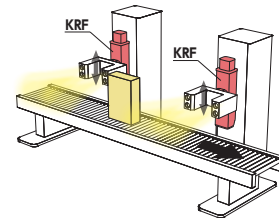
コンパクトシリーズSKR55/65は、アウトレールの内側に直動案内部品とボールねじを組み込んだ高剛性・高精度なアクチュエータです。SKR55/65は装置設計に必要な主要部品が一体構造になっているため、設計と組立ての工数を大幅に削減でき、トータルのコストダウンが可能です。加えて、従来のKR55/65では実現できなかった大リードを標準ラインナップしたことで、高速送りが可能になりました。

■ 電動アクチュエータ コンパクトシリーズ KRF



コンパクトシリーズKRFは、専用ドライバコントローラで制御するフルカバータイプの単軸アクチュエータです。カバー上部をマグネットの磁力で吸着させるカバー方法の採用により隙間ができにくい構造になっているため、外部からの異物侵入による破損を低減させることができます。

■ 使用例



■ 塗装装置

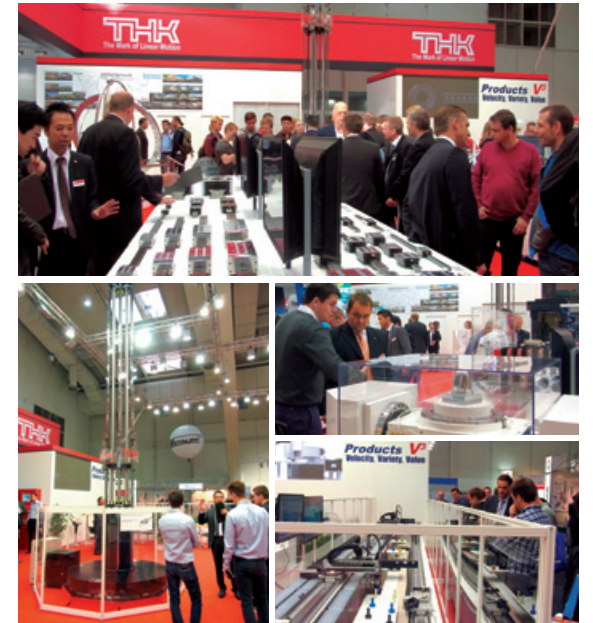
塗装装置のノズル可動部にKRFを使用しています。フルカバータイプのため、アクチュエータ内部への霧状の塗料の侵入を抑制します。

Topics

■ 欧州 国際工作機械見本市 EMO2013 に出展

2013年9月16日～21日の6日間、ドイツ ハノーバーで開催された『国際工作機械見本市 EMO2013』に出展しました。当見本市は2年に1回、欧州で開催される工作機械の世界的な国際見本市に位置付けられており、今年は46ヵ国 2,100社の出展企業と100ヵ国 145,000人の来場者を迎えました。

THKブースでは工作機械向けの新製品や、製品が実際に動いているところを見ていただけるデモ機などを用意しました。6日間で7,500人以上のお客様にブースへお越しいただき、THK社員一丸となってお客様にキメ細やかな製品PRを行い、多くの引き合いをいただくことができました。今後もより一層、THKの製品と技術を紹介する機会を設け、積極的な営業活動を行ってまいります。



■ 本願寺（本能寺）を地震から守る免震・制震システム

2014年に創建600年を迎える本願寺は、国の有形文化財に登録されています。その本願寺にTHKの免震・制震システムが導入されました。

2008年に始まった創建600年記念の修理工事の一環として、災害対策についても検討された結果、免震化・制震化により文化財としての基準が損なわれることはない判断され、THKのLMガイドを使用した免震装置「CLB型」と、ボールねじを使用した地震エネルギー吸収装置（減衰ダンパー）「RDT型」を導入していただきました。

THKは、高層ビルから戸建住宅、社寺建築などの歴史的な建築物まで、様々な建物に免震・制震システムをご採用いただくことで、多様化する地震対策のニーズにお応えしてまいります。



本願寺（京都市）

本堂内須弥壇に免震装置、床下と屋根裏に制震装置を採用

四半期連結財務諸表 (要旨)

四半期連結貸借対照表

当第2四半期末 (2013年9月30日現在)

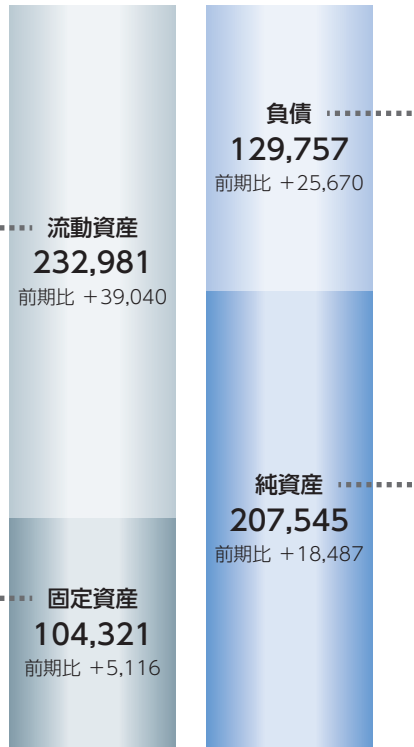
(単位:百万円)

現金及び預金	147,708百万円
前期比	+31,740
売上債権	49,742
前期比	+3,626
棚卸資産	27,252
前期比	+3,153

流動資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べ390億円増加の2,329億円となりました。現金及び預金が317億円増加したことに加え、売上高の増加に伴い売上債権が36億円増加し、棚卸資産も31億円増加しました。

総資産
337,303百万円
前期比 +44,157



有形固定資産	91,280百万円
前期比	+3,582
無形固定資産	3,259
前期比	+492
投資その他の資産	9,781
前期比	+1,041

固定資産

固定資産は、前連結会計年度末に比べ51億円増加し1,043億円となりました。設備投資が32億円、減価償却費が53億円、その他外貨建て資産の換算などにより有形固定資産が35億円増加しました。

流動負債	71,147百万円
前期比	+15,490
固定負債	58,610
前期比	+10,179

負債

負債は、前連結会計年度末に比べ256億円増加し、1,297億円となりました。仕入債務が43億円増加したことに加え、社債を200億円発行したことが主な要因です。なお、償還期限が1年以内となった社債100億円が固定負債から流動負債に振り替わっています。

四半期純利益	7,128百万円
為替換算調整勘定	4,913
前期比	+12,044

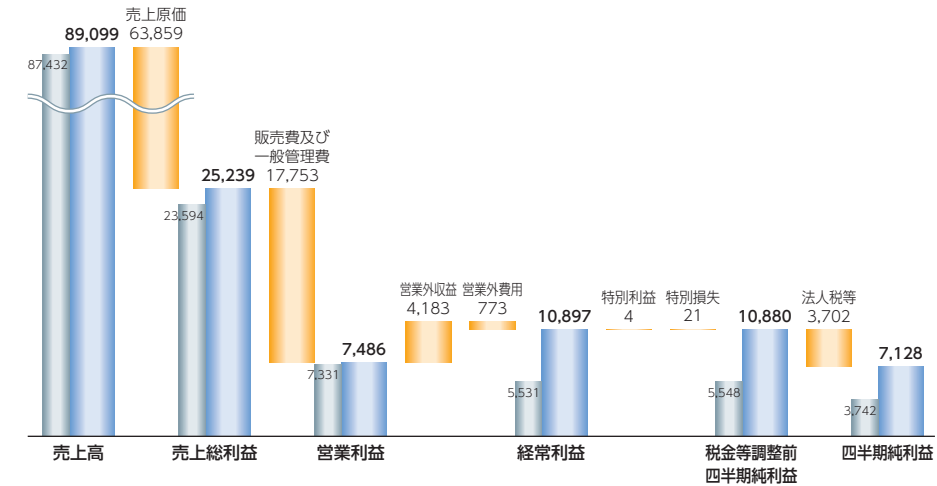
純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べ184億円増加し、2,075億円となりました。四半期純利益71億円に加え、為替換算調整勘定が前連結会計年度末に比べ120億円増加したことが主な要因です。

四半期連結損益計算書

当第2四半期 (2013年4月1日～2013年9月30日)
前第2四半期 (2012年4月1日～2012年9月30日)

(単位:百万円)



売上高

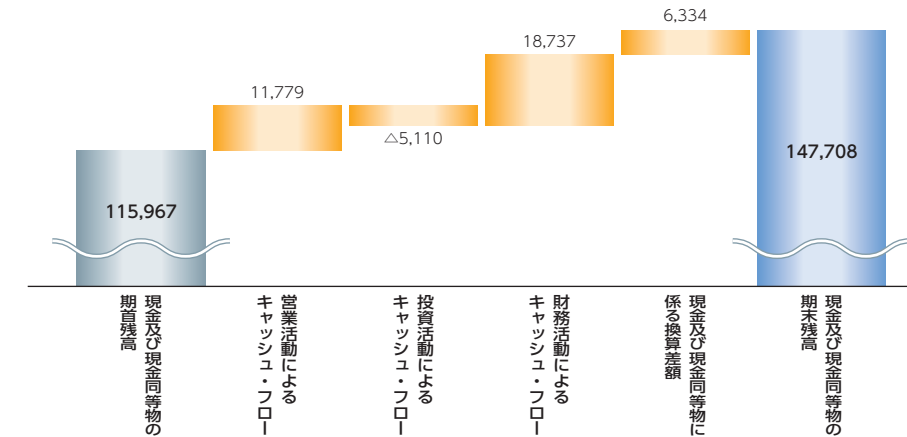
海外各地域が増収となったことなどにより、連結売上高は前年同期に比べて16億円(1.9%)増加し890億円となりました。

営業利益、経常利益、当期純利益

経営基盤の強化に向けた部門横断プロジェクト「P25プロジェクト」をはじめとした各種改善活動が固定費の効率化ならびに変動費比率の低下に寄与したことなどにより、営業利益は前年同期に比べて1億円(2.1%)増加し74億円となりました。営業外損益では、営業外収益は、主に為替差益が32億円となったことなどにより、41億円となりました。営業外費用は、主に支払利息が4億円となったことなどにより、7億円となりました。これらの結果、経常利益は前年同期に比べて53億円(97.0%)増加し108億円、四半期純利益は33億円(90.5%)増加し71億円となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

当第2四半期 (2013年4月1日～2013年9月30日) (単位:百万円)



営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益108億円、減価償却費54億円、売上債権の増加20億円、たな卸資産の増加13億円、仕入債務の増加29億円などにより、117億円のキャッシュ・インとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

主に固定資産の取得により51億円のキャッシュ・アウトとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

主に社債の発行により187億円のキャッシュ・インとなりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて317億円増加し、1,477億円となりました。

THK免震体験車の紹介

THKは、「非免震」と「免震」の揺れの違いを実際に体験することができる移動式の免震体験車を2007年に日本で初めて稼動させました。THKの免震体験車は、過去に起きた震度7クラスの地震を再現することができる起震車に、『THK免震システム』を搭載しております。2007年度に稼動をはじめからこれまでに60,000人以上の方々に『THK免震システム』を体験いただきました。

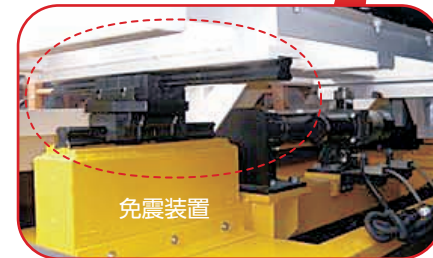
THK免震体験車は、全国各地にて開催されるイベントや展示会などに出演しています。多くの皆さまに『THK免震システム』の効果を体験いただける機会を設けていますので、ぜひ足を運んでいただけますと幸いです。

「THK免震システム」とは…

建物と基礎との間に免震装置を設置し、地盤と切り離すことで、建物に地震の揺れを直接伝えない構造です。

THK免震体験車の特長

阪神・淡路大震災、新潟県中越地震、東日本大震災などの近年に起きた地震の揺れを再現し、「非免震」と「免震」の揺れの違いを体験できます。



THKの免震情報および免震体験車のイベント情報は、免震ウェブサイトにてご覧いただけます。

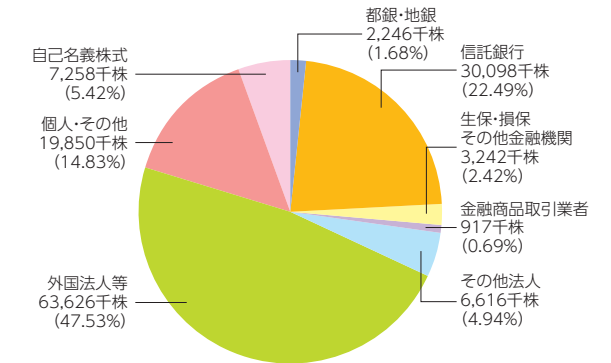
THK 免震ウェブサイト
<http://www.menshin.biz/>

会社の概要 (2013年9月30日現在)

商号 THK株式会社
 (英文商号 THK CO., LTD.)
所在地 東京都品川区西五反田三丁目11番6号
 TEL: 03-5434-0300
設立 1971年(昭和46年)4月
資本金 34,606百万円
従業員数 3,401名 (THKグループ9,284名)
主要な事業内容 産業用ロボット、NC工作機械、各種半導体製造装置等の産業用機械の高精度化、省力化、高速化を実現する「直動システム」の製造販売、ならびに自動車、二輪車等の輸送用機器部品の製造販売
ホームページアドレス <http://www.thk.com/>

役員 (2013年9月30日現在)
 代表取締役社長 寺町 彰 博
 取締役副社長 寺町 俊 博
 取締役副社長 今野 宏 孝
 取締役 大久保 孝 孝
 取締役 林田 哲 也
 取締役 桑原 淳 一
 取締役 星野 京 延
 取締役 榎 信 之
 取締役 木内 秀 行
 取締役 下牧 純 二
 取締役 石川 裕 一
 取締役 星出 薫 一
 取締役 神戸 昭 彦
 取締役 坂井 淳 一
 取締役 伊藤 栄 一
 社外取締役 甲斐 正 晃
 常勤監査役 佐藤 吉 見
 常勤監査役 五十嵐 一 則
 社外監査役 渡邊 静 夫
 社外監査役 米 正 剛

所有者別株式分布状況



株式の状況

発行可能株式総数 465,877,700株
 発行済株式の総数 133,856,903株
 (自己株式7,258,216株を含む)
 株主数 20,296名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,754	6.91
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	5,976	4.72
エフティシー株式会社	4,274	3.37
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505224	3,964	3.13
寺町彰博	3,645	2.87
メロンバンクエヌエーアズエージェントフォーイッツクライアントメロンオムニバスユーエスペンション	3,394	2.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,882	2.27
クレディ・スイス・セキュリティーズ(ユーエスエー)エルエルシーエスピーエルフォーイーエックスシーエルピーイーエヌ	2,395	1.89
ノーザントラストカンパニー(エイブイエフシー)サブアカウントプライベートシユククライアント	2,258	1.78
RBC IST LONDON-LENDING ACCOUNT	2,063	1.62

※1. 持株比率は自己株式(7,258千株)を控除して計算しております。
 ※2. エフティシー株式会社は、当社代表取締役社長寺町彰博が全株式を保有する持株会社であります。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 株主確定日 定時株主総会、期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日
 定時株主総会 6月
 単元株式数 100株
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 〒137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 TEL：0120-232-711（フリーダイヤル）

公告方法 電子公告により行います。
 ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
 公告掲載URL
<http://www.thk.com/jp/ir/>
 上場証券取引所 東京証券取引所
 証券コード 6481

株式に関する手続きのご案内

株式に関するお手続きは、1. 証券会社の口座に記録されている場合と、2. 特別口座に記録されている場合で以下のとおり異なりますので、該当の窓口にお問合せください。

1. 証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●郵便物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL：0120-232-711（フリーダイヤル）
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

2. 特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> ●特別口座から一般口座への振替請求 ●単元未満株式（100株未満の株式）の買取請求・買増請求 ●住所・氏名等のご変更 ●特別口座の残高照会 ●配当金の受領方法の指定 	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL：0120-232-711（フリーダイヤル） 手続書類のご請求は、以下の方法でも承っております。 TEL：0120-244-479（24時間自動音声応答）（フリーダイヤル） 三菱UFJ信託銀行株式会社のホームページからのダウンロード http://www.tr.muifg.jp/daikou/
<ul style="list-style-type: none"> ●郵便物等の発送と返戻に関するご照会 ●支払期間経過後の配当金に関するご照会 ●株式事務に関する一般的なお問合せ 	株主名簿管理人	



見やすく読みまちがえにくい
 ユニバーサルデザインフォント
 を採用しています。



THK株式会社